

第 8 章 事後調査の方針

8. 1 事後調査の方針

本事業の実施が事業計画地周辺の環境に影響すると考えられる項目について、調査、予測及び評価を行った結果、環境保全措置を確実に実施することで、環境に著しく影響することはないと考えられるが、その一部に効果の不確実性があることから事後調査を実施する。

なお、事後調査の結果、対象事業により顕著な環境影響があると認められた場合には、関係機関と協議のうえ、適切な対策等を検討、実施する。

事後調査の詳細については、今後、関係機関と協議のうえ決定する。

8. 2 事後調査項目の選定

事後調査項目の選定・非選定理由は、表 8-1 に示すとおりである。

8. 3 事後調査の内容

事後調査計画については、表 8-2 に示す内容について、事後調査を行うことを計画している。

施設の利用については、施設騒音及び道路交通騒音・振動等について事業計画地周辺において調査を行う。また、商業施設からの温室効果ガス及び廃棄物の量について集計を行う。

工事中については、工事区域内から発生する騒音・振動については敷地境界、道路交通騒音・振動等については工事関連車両の主要な走行ルート沿道において調査を行う。また、工事により発生する廃棄物・発生土の量について集計を行う。

表 8-1 事後調査項目の選定・非選定理由

環境影響評価項目		環境影響要因						選定する理由・選定しない理由
		施設の存在	施設の利用		建設工事の実施			
細項目		建築物の存在	施設の供用	施設関連車両の走行	建設機械の稼働	工事関連車両の走行	土地の改変	
大気質	二酸化窒素		○	○	○	○		施設の供用時の排出ガスの寄与濃度は、バックグラウンド濃度に比べて低く、環境基準値を下回ると予測されたこと、施設の設備については最新の省エネルギー対応機器を導入するなどの環境保全措置を実施することから事後調査を実施しない。 工事中の排出ガスの寄与濃度は、バックグラウンド濃度に比べて低く、周辺住居地で環境基準値を下回ると予測されたこと、工事の実施については、最新の排ガス対策型建設機械の使用などの環境保全措置を実施することから事後調査を実施しない。 ただし、工事関連車両及び施設関連車両の交通量に係る事後調査を実施する。
	浮遊粒子状物質		○	○	○	○		
騒音	等価騒音レベル等		●	●		●		工事中の騒音・振動並びに供用後の騒音、振動及び低周波音については、環境保全措置の効果等を把握するため、事後調査を実施する。
	騒音レベルの 90% レンジ上端値等		●		●			
振動	振動レベルの 80% レンジ上端値等			●	●	●		
低周波音	G 特性音圧レベル等		●					
地盤沈下			○					地盤沈下については、環境保全措置を確実に実施することから、事後調査を実施しない。
日照障害	日照の状況	○						日照障害・電波障害の影響が考えられる場合は、環境影響評価とは別体系で公共補償の基準に基づいて事業者において調査等が実施されることから、事後調査を実施しない。
電波障害	テレビジョン電波受信障害の状況	○						
気象	風向・風速	○						気象については、環境保全措置を確実に実施することから、事後調査を実施しない。
景観	都市景観	○						景観については、環境保全措置を確実に実施することから、事後調査を実施しない。
廃棄物・発生土	一般廃棄物		●					商業施設に対する供用及び工事中の廃棄物については、環境保全措置を確実に実施するが、予測結果及び環境保全措置を検証するために事後調査を実施する。
	産業廃棄物		○				●	
	発生土						●	
地球環境	温室効果ガス		●		○	○		地球環境については、環境保全措置を確実に実施するが、予測結果及び環境保全措置を検証するために商業施設に対する温室効果ガス（二酸化炭素排出量）に係る事後調査を実施する。

注) 「○」は環境影響評価項目、「●」は環境影響評価項目で、さらに事後調査を実施する項目を示す。

表 8-2 事後調査計画

調査項目		調査時期及び頻度	調査地点及び範囲
施設の 利用	施設騒音	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地周辺 2地点（予測地点に準拠）
	道路交通騒音・振動 ・交通量	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地周辺の 関連車両主要走行ルート沿道 5地点（予測地点に準拠）
	低周波音	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地周辺 1地点（予測地点に準拠）
	地球環境 ・温室効果ガス	施設供用後 定常時、1年間 1回報告	事業計画地の商業施設
	大気質・騒音・振動に係 る施設関連車両の交通 量	施設供用後 定常時 平日・休日各1日	事業計画地内
	廃棄物 ・種類別発生量	施設供用後 定常時、1年間 1回報告	事業計画地の商業施設
工事 中	建設作業騒音・振動	工事最盛期 Ⅰ期工事・Ⅱ期工事 各1日 工事時間帯に測定	事業計画地敷地境界 1地点（工事状況に基づき決定）
	道路交通騒音・振動 ・交通量		事業計画地周辺の 関連車両主要走行ルート沿道 3地点程度 （地点数は工事状況に基づき調 査地点の中から決定）
	大気質・騒音・振動に係 る工事関連車両の交通 量	工事最盛期	事業計画地内
	廃棄物・発生土 ・種類別発生量	工事期間中	事業計画地内